

京都大学大学院工学研究科化学系専攻
助教（女性限定）公募要領

令和6年10月17日

職種	助教(青藍プログラム)
募集人数	1名
勤務場所	京都大学大学院工学研究科化学系6専攻(材料化学、物質エネルギー化学、分子工学、高分子化学、合成・生物化学、化学工学)のいずれか一つ (住所:京都市西京区京都大学桂) 大学が在宅勤務を許可又は命じた場合は自宅等
職務内容	京都大学の業務(教育・研究・運営) ① 広い意味での化学の分野における、挑戦的かつ国際的な研究の展開。研究分野の例:物理化学、有機化学、無機化学、分析化学、高分子化学、生物化学、化学工学 ② 工学研究科化学系6専攻のいずれか一つでの研究指導、ならびに工学部理工化学科における実験・実習・演習を中心とした授業科目の担当あるいは分担 ③ 大学院生の修士論文および博士論文、学部生の学士論文の研究指導の分担
資格等	<ul style="list-style-type: none">・ 博士の学位を有すること(着任時において取得見込みを含む)・ 女性研究者であること・ 広い意味での化学の分野で研究を進めるための優れた能力を有すること・ 大学院工学研究科および工学部における化学に関する教育と研究指導に熱意を有すること
任期	5年(再任無し)
雇用期間 (着任時期)	令和7年3月1日(または、それ以降できるだけ早い時期)
試用期間	あり(6か月:本学教職員就業規則に基づく)
勤務形態	専門業務型裁量労働制(1日7時間45分相当) 休日:土日曜、祝日、年末年始、創立記念日 専門業務型裁量労働制を適用しない場合は、週5日8:30~17:15勤務(休憩12:00~13:00) 超過勤務を命じる場合あり

給与等	本学支給基準に基づき支給
手当	本学支給基準に基づき支給
社会保険	文部科学省共済組合、厚生年金、雇用保険および労災保険に加入
応募方法	<p>下記(1)～(7)の応募書類の PDF ファイルを ZIP ファイルで一つにまとめて(上限 30MB)、JREC-IN Portal (https://jrecinjst.go.jp) の「Web 応募」にて提出して下さい。(データ番号:D124101381)</p> <p>※PDF 形式のファイル名は、提出者氏名(ローマ字・半角英字)と応募書類に対応した番号(カッコ不要)を含めて、「提出者氏名-番号.pdf」としてください。</p> <p>例:氏名が京大化学 → (1)履歴書、(2)業績リスト…のファイル名はそれぞれ、KyodaiKagaku-1.pdf、KyodaiKagaku-2.pdf、…とし、(3)主要論文が複数ある場合、KyodaiKagaku-3-1.pdf、KyodaiKagaku-3-2.pdf、…のように枝番を付してください。</p> <p>※ZIP 形式のファイル名は、提出者氏名(ローマ字・半角英字)を含めて、「提出者氏名-Seiran.zip」としてください。</p> <p>例:氏名が京大化学 → KyodaiKagaku-Seiran.zip</p> <p>(1) 履歴書(写真添付):住所、連絡先(電話番号・電子メールアドレスを含む)、学歴(高等学校卒業以降)、学位、職歴、資格、賞罰、学会活動等社会活動歴などを記載のもの。</p> <p>(2) 業績リスト(項目 I-V に分類し、最新のものから記載):(I) 原著論文(応募者に下線、責任著者に*印をつける)、(II) 国際会議論文(応募者に下線)、(III)解説・総説・著書(応募者に下線)、(IV)基調・招待講演(応募者に下線)、(V)その他(特許など)に分類し、各論文等について著者名(全員掲載順)・論文表題・雑誌・巻(号)・最初と最後のページ・発表年(西暦)を記載のもの。</p> <p>(3) 主要論文 1 編以上の別刷り(3 編以内)</p> <p>(4) その他の業績:受賞歴や科学研究費補助金等の競争的研究資金の取得実績があれば、その内容を記載してください。</p> <p>(5) 現在までの研究内容の要約(A4 用紙で 2 ページ程度)</p> <p>(6) 今後の研究・教育に対する抱負(A4 用紙で 1 ページ程度)</p> <p>(7) 連携を希望する講座・分野があれば、その講座・分野名(複数でもよい。分野(研究室)を指定してもよい。下記「その他」も参照のこと)</p>

	<p>※出産、育児等で教育・研究等を中断していた期間がある場合は記載してください。審査の際に考慮します(記載任意)。</p>
応募締切	<p>令和6年12月4日(水) 必着</p>
選考方法	<p>書類審査のうえ、面接により選考を行います。詳細は応募者に別途連絡します。</p> <p>採用後に所属する講座・分野は、応募者の希望を考慮しながら選考の過程で決定いたします。なお、適任者がいない場合には、最終候補者を決定しないことがあります。</p>
その他	<p>・採用後は化学系6専攻の既存の講座・分野(下記 URL 参照)の教員と連携して研究・教育を行うこととなります。</p> <p>材料化学専攻 https://www.mc.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory</p> <p>物質エネルギー化学専攻 https://www.eh.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory/</p> <p>分子工学専攻 https://www.ml.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory</p> <p>高分子化学専攻 https://www.pc.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory</p> <p>合成・生物化学専攻 https://www.sc.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory</p> <p>化学工学専攻 https://www.ch.t.kyoto-u.ac.jp/ja/information/laboratory</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各専攻の協力講座、産学共同講座、寄付講座への配置はしません。 ・青藍プログラムは、京都大学大学院工学研究科における若手教員育成プログラムです。 ・京都大学における男女共同参画推進施策の一環として、「雇用の分野における男女の均等な機会及び待遇の確保等に関する法律(男女雇用機会均等法)」第8条の規定に基づき、女性に限定した公募を実施するものです。 ・出産、育児又は介護により研究等を中断した期間がある場合は、応募者の申し出により、選考において考慮します。 ・京都大学では教育・研究および就業と家庭生活との両立を支援しております。京都大学では育児・介護を事由とした週2日の在宅勤務を認めています。(参考:男女共同参画推進センタ

	<p>— https://www.cwr.kyoto-u.ac.jp/)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 個人情報保護法に基づき、応募書類は採用審査にのみ使用します。正当な理由なく第三者への開示、譲渡および貸与することは一切ありません。応募書類はお返ししません。 ・ 京都大学では、すべてのキャンパスにおいて屋内での喫煙を禁止し、屋外では喫煙場所に指定された場所を除き、喫煙を禁止するなど、受動喫煙の防止を図っています。 ・ 面接にかかる旅費の補助はありません。
<p style="text-align: center;">問合せ先</p>	<p>〒615-8510 京都市西京区京都大学桂 京都大学 大学院工学研究科 化学系青藍プログラム助教選考委員会 委員長 藤田晃司 Tel: 075-383-2432 E-mail: fujita.koji.5w * kyoto-u.ac.jp (「*」を「@」に変えてください)</p>